



XRの社会実装に向けた仕組みの構築ならびにVR・ARサービスの提供

2022年9月16日

小田急電鉄株式会社

会社概要

・当社は、東京都・神奈川県を主な事業エリアとして、鉄道を中心に不動産、流通、ホテル、レストランなど様々な事業を展開している。



国内有数の
ビジネス・商業拠点

新宿



日本を代表する
観光地

箱根・江の島

住みやすい住宅エリア

**世田谷
川崎・多摩
県央 e.t.c**



XRの位置づけ

・当社は「DX」「共創」「ローカライズ」の発想で、既存事業の成長や新規事業の創出に取り組んでおり、XRについては、当社沿線のリアルにおける顧客価値を向上させる技術として注目をしている。



サーキュラーエコノミー



産学連携

既存事業のクラウド化やIoT化を進めるとともに
新たな顧客接点の開拓等を行い、これまで成長
させてきたリアルのビジネスをデジタルで変革する

DX



MaaS

 **ONE** オース
デジタルプラットフォーム

3つの発想

共創

固定概念を払拭し、それぞれの組織や
一人ひとりの創造性を開放するとともに、
自らの強みと多様なパートナーの
価値を掛け合わせ、新たな価値を創出
する

ローカライズ

沿線を中心とした多様な地域の社会課題に
真摯に向き合い、地域ごとに最適な解決策
となる事業を生み出すとともに、他の地域
の同種課題の解決も追求し、事業を拡大し
ていく



エリアマネジメント

小田急電鉄によるXRの取り組み

・西新宿における街の魅力向上を目的に、XR技術を活用した取り組みを計9件実施してきた。

日本初のXRに特化した国際映画祭 Beyond The Frame Festival



XRクリエイターコミュニティ Beyond The Frame Studio



実写VR制作
ワークショップ
(座学編)

ゲスト：林場敏利、渡辺徹（渡辺謙）

～実写VR映画の企画から撮影まで～

4月28日（火）18:00～ ハイブリッド開催
リアル会場：新宿
オンライン：YouTube配信

ARを活用した伝統工芸品の展示 TSUKUMO-KAMI



ARを活用したファッションショーならびにアート展示 XR Collection & Museum



XRの社会実装に向けた課題

・取り組みを通じて、XRを活用した街の魅力向上について大きな可能性を感じた一方で、XRの社会実装に向けた様々な課題を痛感することとなった。

・本事業については、単なるイベントの実施に終わらず、XRに関わるプレイヤーの課題解決を行うことで、XRの社会実装に向けた仕組みを西新宿において構築する。

従来の取り組み

XRに関わる実証の取り組みが単発(イベントを実施して終わり)になる。

技術が発展途上のなかで、to Cでのマネタイズが難しく、継続性が担保できない。

本事業

単年度のサービス提供のみならず、XRに関わるプレイヤーの課題解決を行い、将来的に**各プレイヤーが持続的に活動できる仕組み**を西新宿において構築する。

XRに関わるプレイヤーの課題(仮説)

・XRに関わるクリエイター・ユーザー・ビジネスのプレイヤーは、「交流・発表・体験・検証の機会不足」という課題を抱えている。

交流・発表・体験・検証機会の不足

CREATOR

交流：クリエイター同士の交流機会が少ない。
発表：XR作品の発表機会が少ない。

BUSINESS

社会受容性の検証：最新技術を活用したサービスについて、社会受容性の検証機会が少ない。
ユーザー接点：デバイスが普及途上で、ユーザーとの交流機会が少ない。

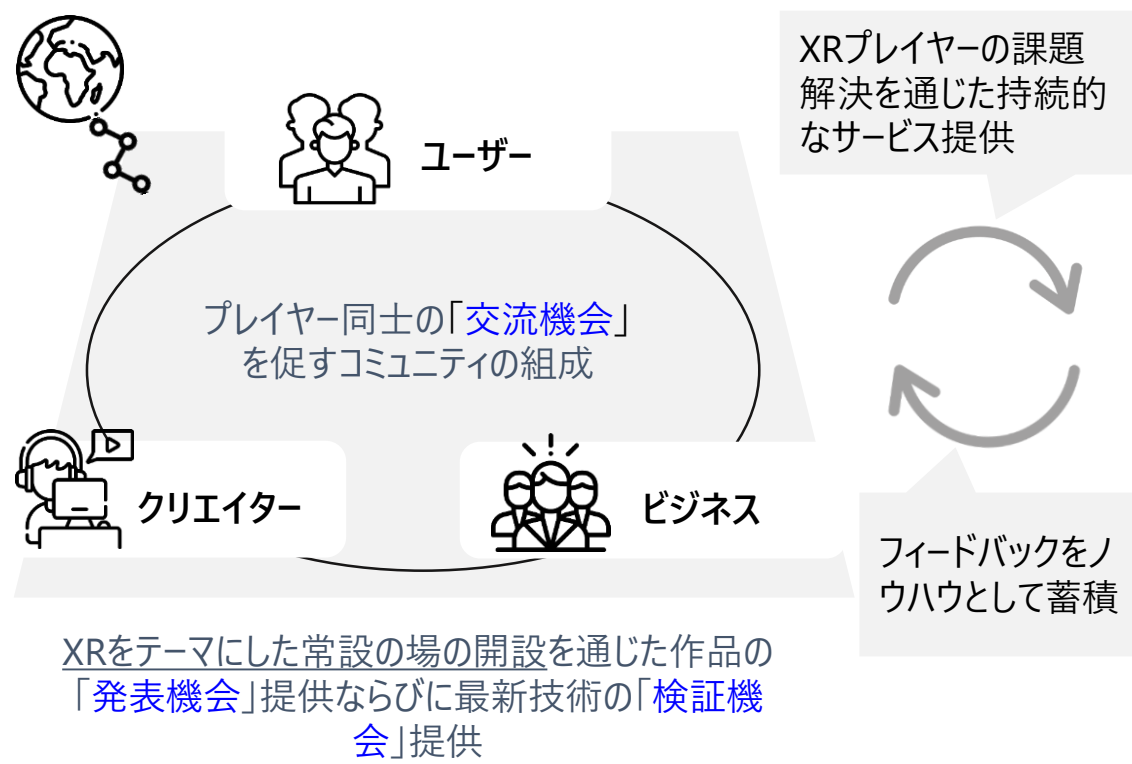
USER

デバイス：デバイスが高価で購入が難しく、XRの体験機会が少ない。
体験サポート：ユーザー体験をサポートしてくれるXRの体験機会が少ない。
コンテンツ：魅力的なコンテンツを制作するクリエイターとの交流機会が少ない。

XRの社会実装に向けた仕組みの構築ならびにサービス提供

・XRに関わるプレイヤーの課題を解決する仕組みの構築とサービス提供をセットで推進することで、継続的に多くの都民に先端技術を活用した最新体験を提供し、XRの社会実装を加速化させる。

仕組みの構築



サービス提供



本事業の内容について

・西新宿にて、1.XRをテーマとした施設開設、2.施設コミュニティの組成、3.施設内でのVRサービスの提供、4.街ナカでのARサービスの提供を継続的に行う。

	1.XRをテーマとした施設開設	2.施設コミュニティの組成	3.施設内でのVRサービス提供	4.街ナカでのARサービスの提供
	仕組みの構築 -発表ならびに検証の場	仕組みの構築 -交流を促すコミュニティ	サービス提供 -多くの都民に体験機会を提供	
				
概要	XRをテーマとした施設を西新宿に開設。	施設と紐づいたコミュニティを組成。	最先端のデバイスを装着し、世界各国のクリエイターが制作したVR作品を体験できる。	施設にてデバイスをレンタルしたうえで、西新宿において、クリエイターが制作したAR作品を体験できる。
場所 (候補地)	西新宿エリア			新宿中央公園、当社施設、都民広場など
実施期間	令和4年11月1日～ ※常設施設、コミュニティとして本事業実施後も継続的に推進			令和5年1月 (1か月間を想定)

分科会概要

- ・当社事業の取り組みと並行して、コンソーシアム内で分科会を組成し、XRの社会実装に向けた課題検討を行う。

地域の魅力向上に向けたXRの都市実装検討分科会

▶ 目指すべき姿

XRに関わるプレイヤーの課題解決を通じて、西新宿での持続的なXRサービスを提供する。

▶ 活動概要

- ・西新宿におけるXRの社会実装に向けた課題検討
- ・XRサービス提供におけるガイドライン検討
- ・地域の魅力を高めるXRコンテンツ組成に向けた検討